

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400058
事業所名	グループホーム 西春の泉

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 恒例となっている地域のお祭りで子ども獅子舞が立ち寄り他に、今年度から子ども会と遊びや行事などを通して交流する機会も増え賑わいを見せている。公民館で開催している体操やふれあいサロンに継続して参加している。小学校で実施している廃品回収で地域との繋がりを大事にしたり、散歩や買い物などで地域の方々と挨拶などを交わし、日常的な触れ合いをしている。近隣の農家の方に助言や指導を頂きながら家庭菜園にも力を入れている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者や家族、民生委員、包括支援センターや市職員の参加を得て年6回開催されている。今年度から事業所の行事報告には、日常が分かるように写真などを使い可視化に努めている。議事録を全ての家族に送付し、内容は家族に周知されている。会議の場に出された意見は真摯に受け止め、具体的な対応策を検討し、業務の改善に役立っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市から困難事例の受入依頼を受けたり、困難事例の相談を行うなどの関係性が築かれている。また、常に情報交換をしたり、助言や指導などを得て、良好な協力関係を継続している。市で開催される研修等には積極的に参加している。食中毒警報や感染症などに関する情報が適宜入り運営に役立っている。市とグループホーム事業者との合同会議が今年度から開催され、情報交換などを通して運営に反映させるようにしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々のケアの中から意向を聴取し、意見や要望などは申し送りノート等に記録し、ミーティングで検討して運営に反映させている。家族からは、面会や行事の折に、積極的に話しかけ意見を引き出すようにしている。得られた意見等は検討し、運営に反映させている。イベントや食事会を通して年2回、家族交流会が開催され、家族間の交流を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	○	◎		